

31H 向田 朱至 32H 生長 陽仁 33H 浜坂 美紀
 35H 溝手 康太 35H 竹山 真菜佳 36H 大森 周

■課題

能登地域の交通機関の利用客が減少している。

■解決策

交通機関の利用客を増やすために、より効果的な宣伝活動を考案し、実施する。

■現状（課題の背景）

バスの路線利用者

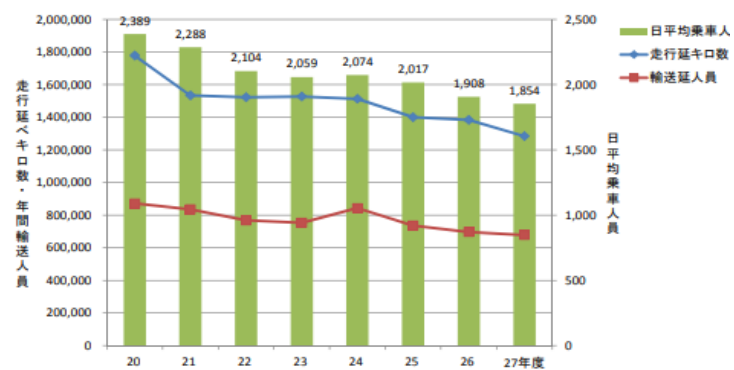


図 路線バス利用者の推移
 出典：七尾市統計書

ユニティバス

七尾市の路線バス - 利用者減少

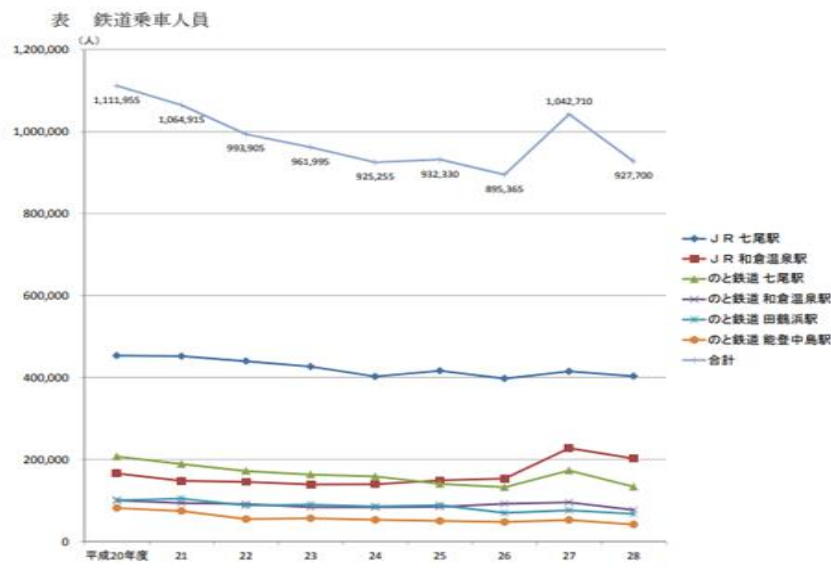
※コミュニティバス

- 増加しているものと減少しているものが両方存在する

<https://www.city.nanao.lg.jp/kikakuzaisei/koukyoukoutuu/documents/nanao-moukeikaku03.pdf>

能登鉄道の利用者数

- 鉄道乗車人員合計は減少傾向にありましたが、平成27年度に増加しており、その要因はJR和倉温泉駅とのと鉄道七尾駅の増加にあります。北陸新幹線金沢開業により、観光客の増加が底上げしたものと考えられます。



■具体的内容

宣伝活動

- ・ YouTube や SNS で沿線の観光資源等のPR動画などを発信

- ・ PR フレーズ公募 例：東京都品川区

- ・ 動物駅長で話題性を高める

例：貴志川線のねこ（和歌山県）、
 フラワー長井線のうさぎ（山形県）など



<https://www.city.shinagawa.tokyo.jp/PC/kuseizyoho/kuseizyoho-cp/kuseizyoho-cp-30/ad.html>



<https://www.wakayama-denetsu.co.jp/wp/wp-content/uploads/2016/06/fortrave108-300x209.jpg>

- ・ 沿線名所、商店街の協力でイベントを行う

- ・ 車内広告の量や種類を増やす

■効果

- ・ 地元、県外双方からの関心が高まる

利用者増加に伴い、沿線観光地の入込客数などの増加や駅周辺の商店街の活性化



- ・ 動物駅長の話題作りで利用者の促進(例：貴志川線で対前年同月比7%増)